参加無料

<リーサス>

地域経済分析システム RESAS データ活用実践講座（観光ターゲット設定編）

RESASの大進化　～地域分析は次のステージへ～

主催者より　「地域経済の見える化ツール」RESASが、この6月に大幅バージョンアップ予定です。新たにクレジットカード決済データが加わり、たとえば2025年の松本市内宿泊施設での利用金額データなど、地域経済の動きをより具体的に読み解けるようになります。これは、地域分析の精度と可能性を大きく広げる、非常に注目すべきアップデートです。

その直後に開催される本講座では、RESAS開発担当者から直接、新しいRESASのポイントと活用のヒントを、いち早く学ぶことができます。ぜひこの機会にご参加ください。

※開発状況により講座内容が変更する場合がございます。

- **参加対象：** 自治体・観光関連団体・観光事業者　支援機関・観光ビジネスに参入したい方々 など
- **開催日時：** 2026年7月2日（木）13:30～15:30
- **開催形式：** ハイブリッド開催（Teams）
  ※オンライン参加者の方は後日お送りするアドレスから視聴下さい。
- **場所（会場）：** 松本市立博物館（1階講堂）松本市大手三丁目2番21号
- **講師：** 中小企業庁 調査室 RESAS開発担当 矢木 啓介氏
- **定員：** 対面▶50名（先着順）　オンライン▶上限なし

RESAS 地域経済分析システム

RESASとは、官民のビッグデータを、**誰でも、無料で**活用できる国内最大級のオープンデータプラットフォーム。ID登録やログイン不要でスマホでも利用可能です。このたび、RESASの「観光マップ」は、既存の4メニューの高度化に加えて新たに2メニューを開発実装予定です。

◆ 観光マップどう変わった？

既存メニュー高度化

- 観光地分析
- 国内観光消費分析
- 宿泊者分析
- インバウンド消費分析

2026年6月～新規メニュー実装開始！（予定）

新規メニュー開発

- クレジットカード消費地分析
- クレジットカード消費額分析

＜申込先＞

➢6/30（火）まで

主催：一般社団法人 松本観光コンベンション協会
後援：松本市

s.miyanomoto@matsumoto-tca.or.jp
(0263) 60-8469　担当：宮之本

参加無料

～プログラム内容の紹介～

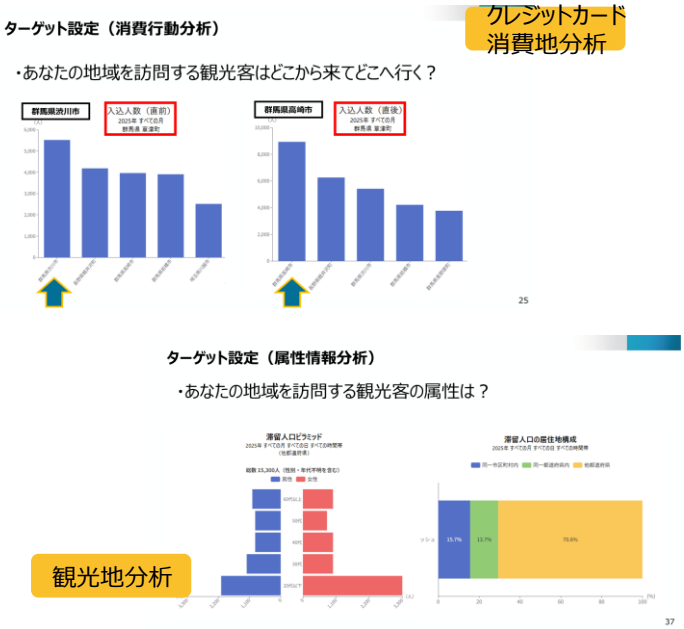
※内容や所要時間は都合により変更する場合があります。

第1部 RESASの概要説明（30分）

～ 地域経済分析システムRESASとは ～

- ■RESASの概要
- ■RESAS観光マップの概要
- ■新観光マップ開発の背景
- ■新観光マップのメニュー概要
- ■RESASの普及活動

第2部 データ活用実践講座＜ターゲット設定編＞（50分）



～ あなたの地域の観光客ターゲットは？ ～

- ■ターゲットマーケティング
- ■ターゲット設定（属性情報分析）
  - ➢ RESAS操作
- ■観光モデルコースの検証
- ■ターゲット設定（消費行動分析）
  - ➢ RESAS操作
- ■観光モデルコースの改善
  - ➢ RESAS操作
- ■ターゲットの共通理解へ

【中小企業庁より】中小企業庁が提供するRESASデータ活用実践講座は、2025年度2,000名を超える方に受講頂いた人気プログラムです。RESASの操作実演を行いますので、パソコンやスマホを持参いただきご参加ください。（PC推奨：Wi-Fi完備）

●申込み：6/30（火）までに右記二次元コードから申込み下さい。

・RESASのことをご存じない方
・これまでデータを使ったことがない方
・今後、観光参入したい事業者の方

申込お待ちしています！

☛ クリックはこちら

主催：一般社団法人 松本観光コンベンション協会
後援：松本市
s.miyanomoto@matsumoto-tca.or.jp
(0263) 60-8469　担当：宮之本